

高齢者・障害のある方へ

新 たな公共交通手段としてタクシー運賃の一部を支援する「マイタク（でまんど相乗りタクシー）」が1月23日（出）から全市域でスタートします。

さらに、地域包括ケアシステムや健康づくり事業をより一層推進させることで「健康寿命」を延ばし、誰もが住み慣れた地域で、生涯活躍できる「健康医療都市・前橋」の実現を目指します。

事業を始めたい働きたい方へ

ま ちなかに新たにオープンした「前橋市創業センター」を拠点に起業家の発掘、育成・支援、新たなビジネスの創出に取り組めます。

また、新たな就職支援施設として「ジョブセンターまえばし（仮称）」を設置します。特に若者や子育て世代の女性の就職を応援することで、前橋市への転入と定住を促進します。

文化・スポーツを愛する方へ

昨 年花開いた歴史文化への機運を踏まえて、総社資料館の開館、「シルクサミットin前橋（仮称）」の実施などを通じ、地域の歴史や文化、自然などを生かしたまちづくりを進めます。

また、2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致活動を、本年度設立された「前橋スポーツコミッション」と連携して取り組みます。

市民の皆さまへ

人 口減少社会からの脱却を目指し、今年度中に策定予定の前橋版総合戦略をもとに、市民の皆さまや民間と連携した新たな事業に取り組みます。住民主体の地域づくりなどを応援する「地域活動ポイント制度」を全市域で実施。地域づくりや市民活動が長く続けられる社会を目指します。

限りある財源を有効活用しながら、前橋の「住みやすさ」を実感できるまちづくりを進めます。

子育て中の方へ

妊 娠から出産、そして子育てまで切れ目のない支援を拡充させ、「子育てするなら前橋」と実感できる環境を整備します。

また、近年、社会的に関心の高まっているひきこもり対策や、特別支援教育に係る関係機関とこれまで以上に連携して取り組むなど、さらなる教育環境の充実を図ります。

農業をしている方へ

本 市農業のさらなる活性化を図るため、JAなどの関係機関と連携し、販路拡大や「赤城の恵」シリーズをはじめとする前橋産農産物のブランド化を進めます。

上武道路に設置する新たな道の駅は、周辺の地域力を活かす拠点施設と位置づけ、前橋の農業や観光の魅力を発信する施設となるよう、検討を進めます。

市民の皆さん、あけましておめでとうございます。
昨年は大河ドラマ「花燃ゆ」の放送に始まり、市民ミュージカル「灰になった街」の公演、上泉伊勢守まつり・剣聖サミット、大胡城・牧野氏まつり、総社秋元公歴史まつりなど、郷土の歴史を顕彰する集いが開催され、市民の手による「文化・芸術」の花が咲きました。「前橋の宝」である萩原朔太郎などの文学や郷土史の研究、踊りや太鼓、日々の創作の成果である文化展。先人たちの汗や努力で創られた宝の数々を見つめ直し、全国へ発信する一年でした。また、市民の皆さんの力によるイベントが毎週のように開催されました。秋のまちなかのイベントでは、「前橋をよいまちにしたい」という思いが結び

合い、全国に例を見ない新たな価値の創造につながりました。
本年は人口減少問題の解決に向け、「地方創生」「前橋再生」への取り組みを本格化します。「マイタク（でまんど相乗りタクシー）」の運行や子育て環境の充実で、「住みやすさ」を実感できるよう取り組みます。さらに、本市の充実した医療環境を生かし、市民の皆さんが住み慣れた地域で生涯活躍できるまちづくりを進めたいと考えています。これらの取り組みを市民の皆さんや地域と共に実行していくことが、「前橋再生」に欠かせないと確信しています。引き続き、ご協力をお願いします。結びに、皆さんにとりまして、本年が素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます、新年のあいさつとします。



前橋市長

山本 龍

謹賀新年 二〇一六
ことしは、「地方創生」「前橋再生」への取り組みを本格化します

あけましておめでとうございます。
本年も、日ごろからの交流を通じた支え合いを深め、安心して充実した生活を送ることができる地域づくりに取り組んでまいります。
皆さまのより一層のご理解・ご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、ご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。
前橋市自治会連合会

あけましておめでとうございます。
本年も、開かれた議会を目指して改革を進め、市民のより一層の活性化と市民福祉の向上、市政の発展に尽くしてまいります。
皆さまのご支援とご協力をお願いいたしますとともに、ご健康とご多幸を心から祈念いたします。
前橋市議会議員一同